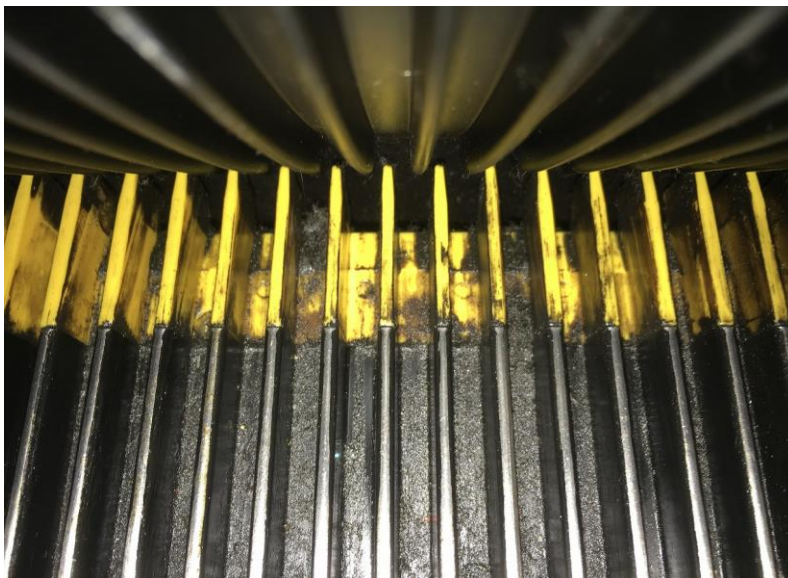


埼玉 商業施設 IPK

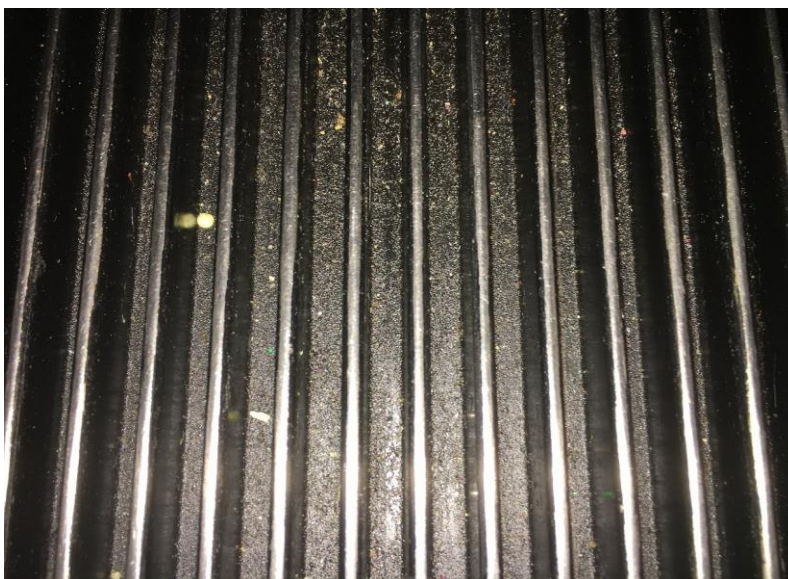
No.1



設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
約 38年前に設置	
<p>長年蓄積されたスラッジ汚れが残ったエスカレーターでのデモ清掃。ステップは所々に蓄積された埃・黒くなったスラッジ・駆動部から吹き上がったグリースで汚れている。</p>	



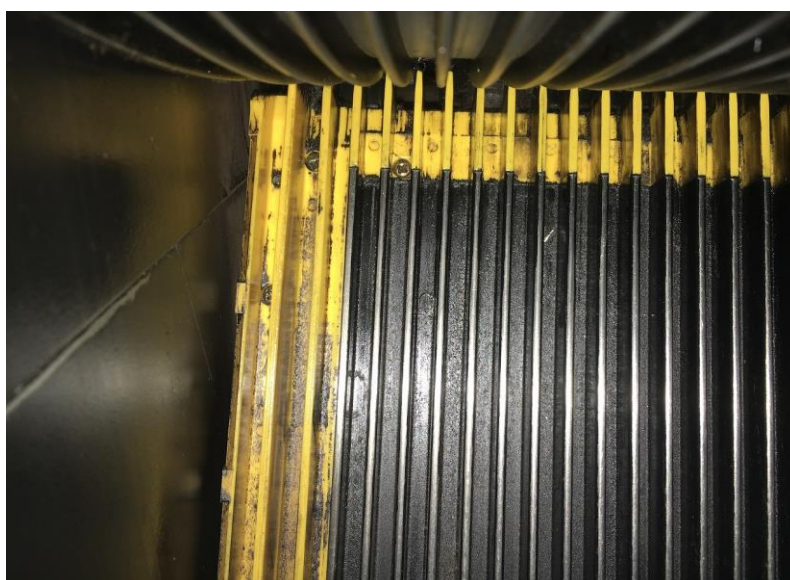
設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
5段階評価 汚れランク D	
<p>黄色のデマケーションラインは巻き込み防止の注意を促すのが目的だが、このまま放っておくとその役目を果たさないほど黒く汚れていく。利用者にとっても危険な状態である。溝の底部分にも汚れが蓄積されている。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	5F~RF
エスカレーターの幅 1000タイプ	
清掃前	
<p>溝の底に埃がこびり付いているのがよくわかる。この汚れはモップや箒などでは簡単に落ちない。ステップ上には駆動部の油分が薄く浮き上がり雨の日などは転倒事故の危険がある。</p>	



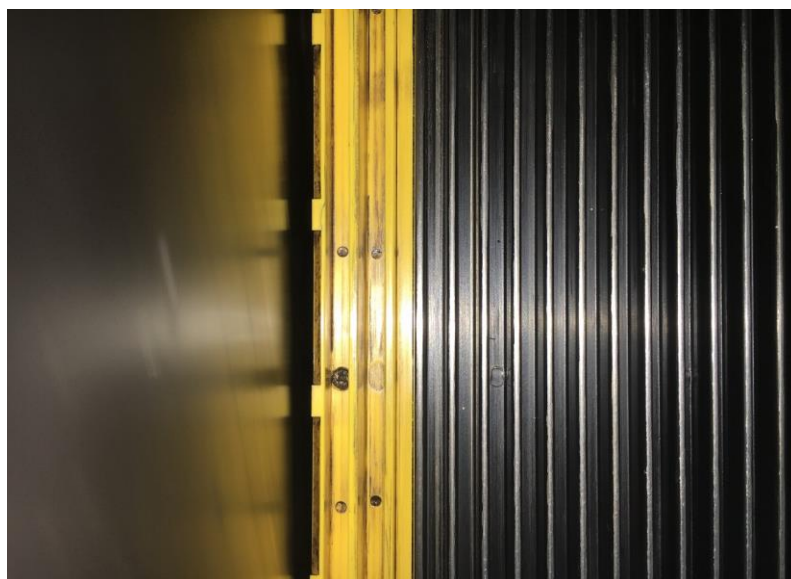
設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
清掃前	
<p>こびり付いた油汚れのスラッジは酸化傾向にありエスカレーターを痛める原因となっている。放っておくとこびり付きながらどんどん蓄積していく。</p>	



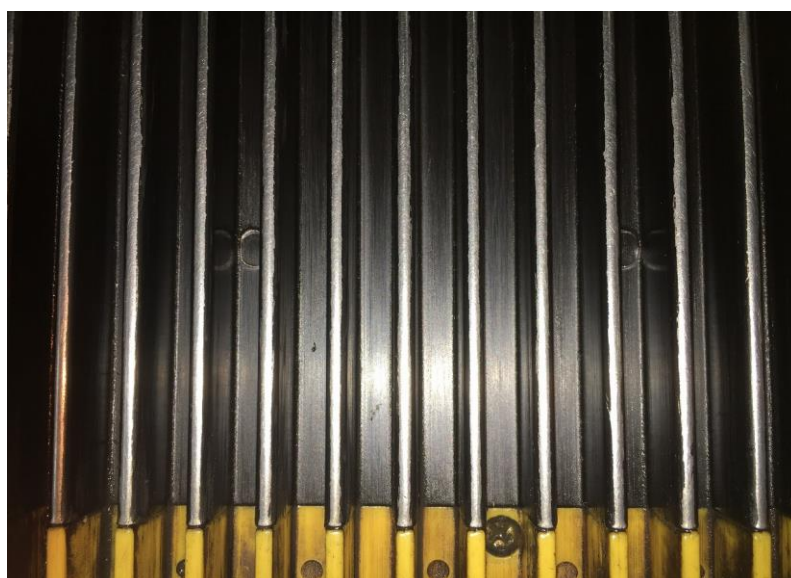
設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
清掃前	
<p>黄色のデマケーションラインも溝の底にスラッジ汚れが酷く、黄色の底面が見えなくなる箇所がいくつも見受けられる。</p>	



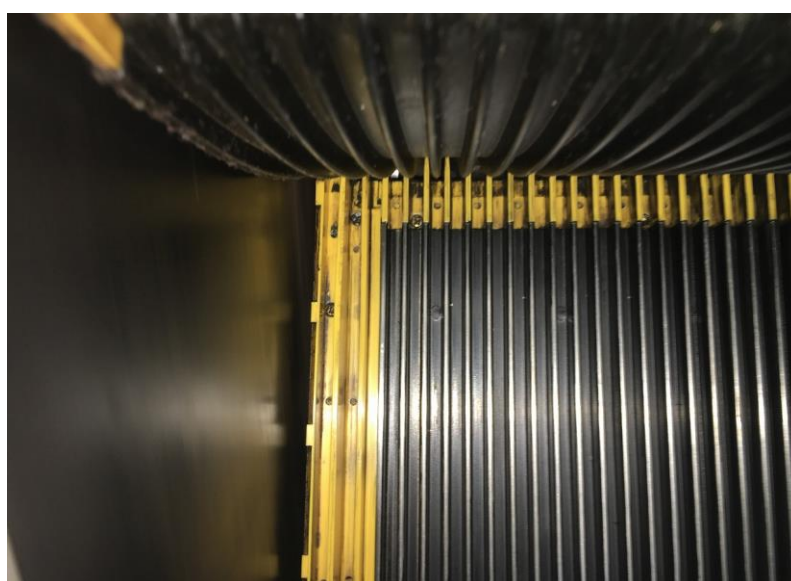
設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
クリーニングパッド8本使用	
<p>初回清掃なのでパッド8本を使用する。一番上は新品パッド。1,2本目は埃取りのドライ清掃→3,4本目は通常のセミドライ清掃→5,6,7,8,本目は仕上げのドライ清掃で施工する。38年の汚れがたくさん取れているのがわかる。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
清掃後	
<p>ステップ面の油分が除去されるときわめて滑りにくい状態となり、転倒事故などの安全性が格段にアップする。美観のみでなく、エスカレーターの耐久性と安全性が格段にアップする。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
清掃後	
<p>清掃前とは歴然と違う美しさ。溝の底の地金がきれいに見えるようになった。わずかに取り切れない汚れは、定期清掃で確実にきれいになり、そのきれいな状態を継続して保つことができる。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	3F~4F
エスカレーターの幅	
1000タイプ	
清掃後	
<p>安全性の確保のため、油分やスラッジ汚れを取る大きな目的であるが、エスカレーターが輝いて見えるのがREN清掃の特徴でもある。パッド1本使用5分間の定期清掃を継続することで更に美しくなり美しさが継続する。</p>	